

委員からの主な指摘事項について

国土交通省鉄道局

整備新幹線小委員会(第1回) 主な指摘事項

	指摘事項	指摘事項への対応
投資効果・収支採算性	<ul style="list-style-type: none"> ・計算過程等、詳細な部分については、専門の委員(岩倉委員、兵藤委員)に確認して頂いた上で、委員会で議論してはどうか。(家田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長提案のとおり対応する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・最高速度を260km/h で計算しているが、新幹線は現在でも国内、海外で300km/h以上で運行している。設計速度について見直すべきではないか。(家田委員長、廻委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業評価としては260km/hを前提とするが、参考値として速度向上した場合についても検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・GDPの設定方法が妥当か確認が必要。(山崎委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・政府の経済財政の中長期試算よりも低い値に設定していることを含め、説明する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・建設費の算定は信頼性があるのか。既開業の実績を確認したい。(山崎委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・想定している事業ペースについて説明するとともに、過去の実績を踏まえた建設単価を説明する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングを行う等、幅広い意見を集めるべき。(家田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済関係の有識者等に対しヒアリングの実施を予定している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線の地域政策、まちづくりの状況を確認すべき。(家田委員長) 	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線自治体のまちづくりの状況を調査する。
	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線の「敦賀駅での乗換抵抗をゼロにした場合」とは、どのようなケースが考えられるか。(廻委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーゲージトレインを導入した場合について、技術開発状況等を含めて改めて説明する。